

第1回新居浜市長期総合計画策定市民会議全体会議録

- 1 日 時 平成21年11月6日（金） 18:30~19:10
- 2 場 所 市民文化センター別館 4階 大会議室
- 3 出席者
- 委員 伊藤嘉秀、岡田茂、薦田博孝、近藤嘉郎、佐々木世希、神野和彦、野間省一、橋川隆至、藤田一、伊藤康雄、岡部成彦、越智俊博、小野雄史、近藤彰一、佐々木清隆、神野幸雄、平山敦子、和田輝世伸井田仁美、加藤照雄、白石文男、田所広文、田那部和明、野口幹代、平田ヤエ子、渡邊照子、伊藤秀紀、片山智雄、神岡敦子、田中恭子、続木明美、野村佳代子、深川孝利、三浦稲男、加藤彪、鴻上隆文、篠原雅士、坪本道夫、永易良樹、松原隆子、水田史郎、横川アケミ、伊藤バーバラ、近藤智佳、土井美智子、星加勝一、村上榮、吉田真由美、米谷和之
- （欠席） 石水昭夫、片上政明、河端幸枝、菅敏子、真鍋昌裕、宮前港 天野伸壽、藤田優、伊藤直人、尾藤一彦、矢野玲子
- 事務局 高橋俊夫、寺村伸治、原一之、松木真吾
- 4 傍聴者 なし
- 5 市長あいさつ 要旨

第四次長期総合計画は、平成22年度で終了し、平成23年度から第五次長期総合計画が始まります。長期総合計画は、市政の総合的かつ長期的な指針であり、最も大事な基本方針です。その策定について委員の皆様と一緒に作業をしていきたいという気持ちでお願いを申し上げました。

一緒に作る計画として、市の職員と同じ立場で、これは必要かどうか、どちらを優先すべきか、どんな問題があるか、そういう視点で共に取り組んでいただけたらと思います。

策定の視点として、時代の潮流を反映した計画がありますが、先に政権交代があり、まさに時代の潮流であります。まず新居浜市にとって何が必要であるかということを経点を考え、そしてわかりやすい計画づくりにしたいと思います。

無理なお願いをするようですが、市民会議の中で出てくる内容等につ

いて、所属している団体、グループの会で説明をして頂いたり、ご意見を頂いたりし、それをもって市民会議に臨んで頂けたらと願っております。

6 議 事

事務局より資料に沿って説明。

1 長期総合計画とは

市政の総合的かつ長期的な指針であり、新居浜市の最上位計画として、まちづくりの方向性を示すもの

策定方針

(1) 総合計画の構成

基本構想、基本計画、実施計画により構成されている。

(2) 計画の期間

平成23年度を初年度とし、目標年次を32年度とする10か年計画とする。基本計画については、中間年の見直しを行う。

(3) 策定の視点

- ①市民との協働による計画づくり
- ②時代の潮流を反映した計画づくり
- ③財政状況に即した計画づくり
- ④わかりやすく、活用できる計画づくり

策定体制

市民の組織に、長期総合計画審議会、長期総合計画策定市民会議を置き、行政の組織に長期総合計画策定委員会、専門部会を置く。市長は、長期総合計画審議会に諮問を行い、答申を受け、基本構想について、議会に上程し、議決を経て定める。

策定スケジュール

平成22年8月にパブリックコメントを行い、12月議会において基本構想について上程をし、議決を経て平成23年度から第五期長期総合計画を実施する。

2 市民会議について

市民会議の役割

- ・市民の立場から意見、討議、提言を行う。
- ・施策の大綱、基本計画について検討する。

市民会議の流れ

- ・市民と市職員との協働作業により、長期総合計画を策定

現状・課題等の検討 → 解決策の検討 → 基本計画の検討

3 調査結果資料

調査結果資料を参考に、まちの現状、解決策を検討する。

<市民・地域の思い>

- ・新居浜市市民意向調査結果報告書
- ・まちづくり校区集会のとりまとめ結果

<将来を担う子どもの思い>

- ・こども会議のとりまとめ結果
- ・高校生の提言のとりまとめ結果

<故郷を思う出身者の思い>

- ・新居浜市出身者等意向調査結果